

取締役会の決議に基づき執行役員を選任し、担当業務を定めるとともに、社則に則り各組織の業務分掌を定めることにより、業務執行体制を明確にする。また、社則において決裁権限を規定し、執行役員に適切な範囲で権限を委譲することにより、取締役の職務執行の効率化を図る。社則において社長に委譲された権限の行使に際し、その重要性等により、社長の諮問機関として

3. リスク管理に関する取り組み

「リスク管理規則」に基づき、全社的リスク管理体制を構築するとともに、具体的なリスク管理の実施手順をマニュアル化し、想定されるリスクをグループ共通の尺度で網羅的に把握することにより、リスク又はリスクによりもたらされる損失の未然の回避及び極小化に努めています。また、当社リスク対応の見える化、当社が重視すべきリスク対応の特定、顕在化懸念が高まったリスクの適宜報告と審議を目的として、リスクモニターを実施しています。

リスクが顕在化した際は、あらかじめ緊急事態における行動指針を定めるとともに、各事業所に危

当社から子会社へ非常勤役員を派遣し、子会社の取締役会等への出席を通じて

連結注記表

記載金額は表示単位未満の端数を切捨てて表示しています。

(連結計算書類作成のための基本となる重要な事項に関する注記等)

1. 連結計算書類の作成基準

当社及びその連結子会社(以下、「当社

	報告セグメント	
	航空宇宙システム	合計

賞与引当金

従業員の賞与金の支払に備えて、賞与支給見込額の当期負担額を計上しています。

保証工事引当金

保証工事費用の支出に備えるため、過去の実績又は個別の見積りに基づき計上しています。

受注工事損失引当金

当事業年度末の未引渡工事のうち、大幅な損失が発生すると見込まれ、かつ、当事業年度末時点で

